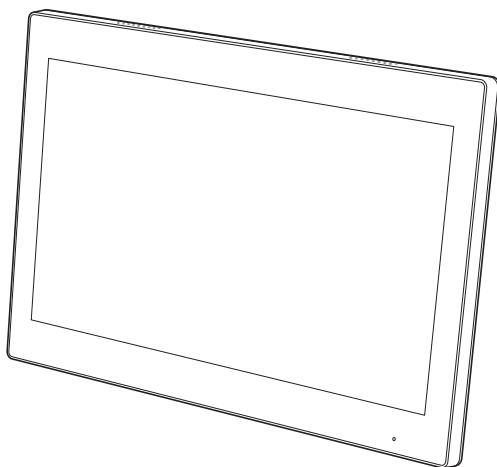


11.6 型ワイドタッチパネル液晶ディスプレイ

取扱説明書（操作編）



LT12W82L

ご使用前に

- ご使用の際は、必ず本書をよくお読みください。

目次



本書中の表記	3
各部の名称	4
前面・上面	4
背面	5
電源の入れ方 / 切り方	6
USB Type-C 接続の場合	6
HDMI 接続の場合	7
電源スイッチのロック	7
電源連動機能 (HDMI 接続時)	7
使用時の確認事項	8
液晶パネルについて	8
省電力機能について	8
表示する	9
解像度を変更する	9
タッチパネルを使う	10
タッチパネル使用上の注意	10
タッチパネルの操作方法	10
OSD メニューで調整する	12
OSD メニューの起動と操作	12
お手入れ	21
困ったときは	22
修理を依頼する前に	22
機能仕様一覧	23

本書中の表記

本書で使用している記号について説明します。




安全に関する記号

本書では次のような安全に関する記号を使用しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



一般情報に関する記号

本書では、次のような一般情報に関する記号を使用しています。

 制限	制限事項です。 機能または操作上の制限事項を記載しています。
 参考	参考事項です。 覚えておくくと便利なことを記載しています。
 1 2	操作手順です。 ある目的の作業を行うために、番号に従って操作します。

参照先に関する記号

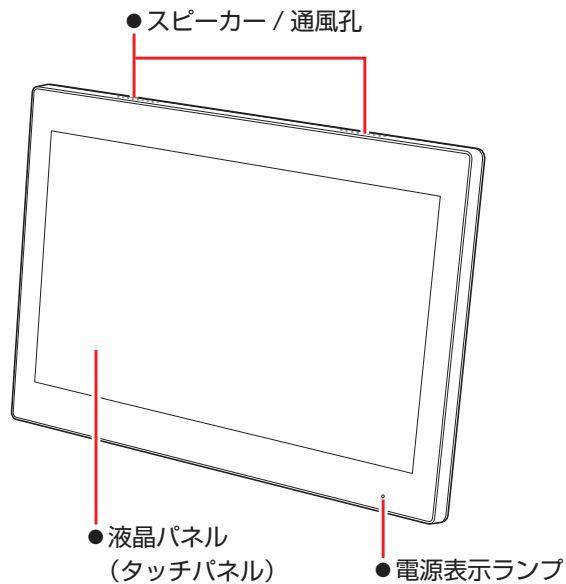
本書では、次のような参照先に関する記号を使用しています。

	本書内の参照ページを示します。
 別紙	別紙を示します。
「 」	マニュアルの名称を示します。 例) 『サポート・サービスのご案内』

各部の名称

本機の各部の名称を記載します。

前面・上面

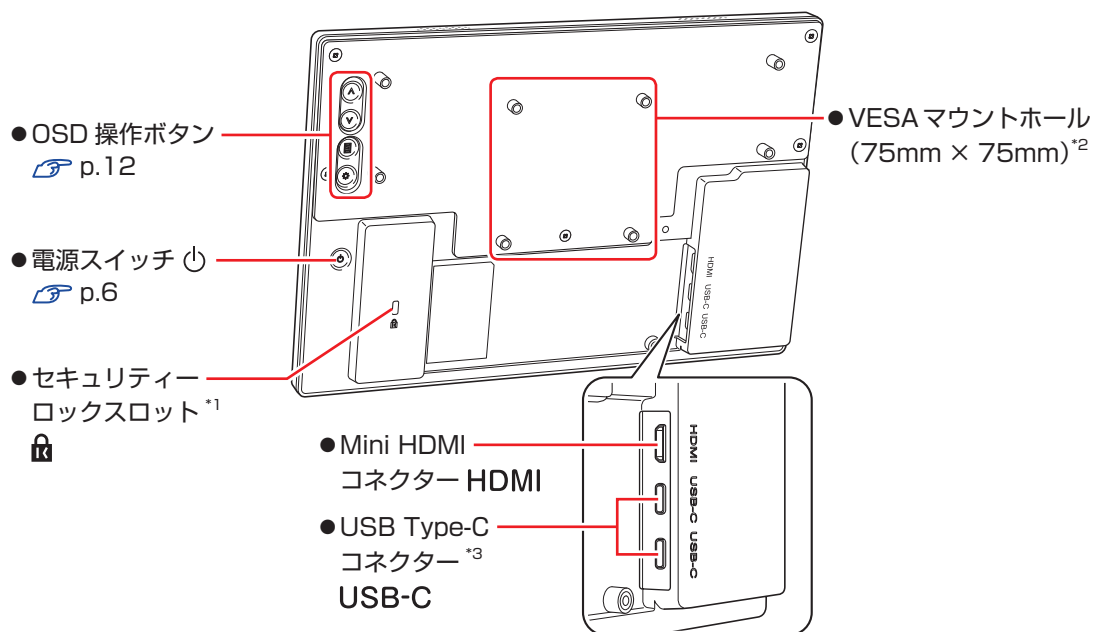


電源表示ランプ	本機の状態
緑色点灯 *	画面表示
オレンジ色点灯	スタンバイ(入力信号なし)
消灯	電源オフ

* OSDメニューで「LED OFF」を「オン」にしている場合、ランプは緑色点灯しません。

[🔗](#) p.19 「設定メニュー」

背面



*1 市販の盗難抑止ワイヤー（セキュリティロック）を取り付けることができます。

*2 L5 ネジを使用して、VESA 規格に対応したスタンドやアームを取り付けることができます。

*3 下側の USB Type-C コネクターは電源供給専用です。

電源の入れ方 / 切り方

本機の電源の入れ方、切り方について説明します。コンピューターの電源の入れ方、切り方は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

本機とコンピューターの接続方法によって、電源の入れ方や切り方が異なります。

●USB Type-C 接続の場合  p.6

●HDMI 接続の場合  p.7


本機とコンピューターの接続方法は、 別紙『取扱説明書（設置編）』をご覧ください。

USB Type-C接続の場合

USB Type-C 接続している場合の、電源の入れ方や切り方について説明します。

電源の入れ方

電源を入れる手順は次のとおりです。

- 1 コンピューターの電源を入れます。**
コンピューターから本機に電力が供給されます。
本機の電源が入ると、画面が表示されます。画面が表示されない場合は、**2** に進んでください。
- 2 本機背面の電源スイッチ（）をタッチして、電源を入れます。**
正面右下の電源表示ランプが緑色に点灯し、画面が表示されます。
※ OSD メニューで「LED OFF」（p.19）を「オン」にしている場合、画面表示後にランプは消灯します。
 - 本機の電源が入らない場合は、コンピューターの USB Type-C コネクタが次の条件を満たしているか確認してください。
 - オルタネートモードに対応
 - 電力供給が 7.5W 以上
 - ※ 7.5W 未満の場合は、USB Type-C - USB Type-A ケーブルを本機下側の USB Type-C コネクタに接続し、AC アダプターを使用して電力を供給してください。
 - 画面が表示されない場合は、「困ったときは」（p.22）をご覧ください。

電源の切り方

電源を切る手順は次のとおりです。

- 1 コンピューターの電源を切ります。**
本機への電力供給が無くなり、本機の電源が切れます。

HDMI接続の場合

HDMI 接続している場合の、電源の入れ方や切り方について説明します。

電源の入れ方

電源を入れる手順は次のとおりです。

1 本機背面の電源スイッチ（）をタッチして、電源を入れます。

正面右下の電源表示ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に変わります。

2 コンピューターの電源を入れます。

正面右下の電源表示ランプが緑色に点灯し、画面が表示されます。

※ OSD メニューで「LED OFF」(p.19) を「オン」にしている場合、画面表示後にランプは消灯します。

画面が表示されない場合は、ケーブルが接続されているか、入力選択 (p.20) は正しいか確認してください。

電源の切り方

電源を切る手順は次のとおりです。

1 コンピューターの電源を切ります。

画面表示が消え、正面右下の電源表示ランプがオレンジ色に点灯します。

2 本機背面の電源スイッチ（）をタッチして、電源を切ります。

正面右下の電源表示ランプが消灯します。



参考



Auto Power OFF 設定

「Auto Power OFF」(p.19) を「オン」にしている場合、コンピューターの電源を切った後、10 分後に本機の電源が切れます。

※ AC アダプターで本機に電力が供給されている場合に有効です。

電源スイッチのロック

電源スイッチの操作を制限したい場合は、次の2つの方法でロックすることができます。

- OSD メニューで「電源ボタンロック」(p.19) を「オン」にする。
- 本機背面の  ボタンと  ボタンを同時に 3 秒以上タッチする。

電源連動機能(HDMI 接続時)

本機は電源連動機能に対応しています。電源連動機能に対応しているコンピューターと接続すると、本機の電源スイッチで、コンピューターの電源をオン / オフできます。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

使用時の確認事項

本機をお使いになる前に、下記の確認事項を必ずお読みください。

液晶パネルについて

液晶パネルは、表示する条件により斑点や色むらが目立つ場合があります。また、液晶パネルは非常に高い精度で作られています。ごくわずかに画素抜けや常時点灯する画素が存在する場合があります。いずれの場合も、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。



参考

液晶パネルのドット抜け基準値

本機の液晶パネルのドット*抜け基準値は、5個以下です。これは、全ドットの0.00008%以下に相当します。

* 「ドット」は副画素（サブピクセル）を指します。液晶パネルでは、1個の画素がRGBの3個の副画素で構成されています。

本機の場合は、6,220,800個の副画素があります。本書に記載しているドット抜け基準値は、ISO13406-2に従って、副画素単位で計算しています。

省電力機能について

本機の電源が入っていても、コンピューターの電源が切れていたり、コンピューター側が省電力状態になっていたりして本機への入力信号が無い場合は、本機は自動的にスタンバイ（画面表示をしない）状態になり、電力消費を抑えます。

コンピューター側の省電力機能については、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

本機の各動作状態におけるランプ表示は次のとおりです。

本機の状態	電源表示ランプ
画面表示	緑色点灯*
スタンバイ（入力信号なし）	オレンジ色点灯
電源オフ	消灯

* OSDメニューで「LED OFF」を「オン」にしている場合、ランプは緑色点灯しません。



p.19 「設定メニュー」

表示する

本機とコンピューターを接続するだけで、本機の解像度やリフレッシュレートなどの情報がコンピューターに読み込まれ、すぐに表示することができます。

解像度を変更する

本機の最大解像度は、1920 × 1080 です。

解像度の変更は、接続するコンピューターの画面設定で行うことができます。

変更方法は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

タッチパネルを使う

本機とコンピューターをUSB接続すると、タッチ操作をすることができます。ここでは、タッチパネルの使用上の注意や、操作方法を説明します。接続するコンピューターのマニュアルも合わせてご覧ください。

複数のディスプレイを接続して使用する場合は、タッチ位置の調整が必要です。設定方法は、次の場所をご覧ください。

<http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?032792>



タッチパネル使用上の注意

タッチパネルは、次の注意事項を確認して正しくお使いください。

- 爪や、手袋を着用した指では、タッチパネルは操作できません。
- タップしたときにほかの場所が選択されたり、タップしても選択ができないような場合は、別の指や手の一部などがタッチパネルに触れていないか、確認してください。
- 使用するアプリによって、タッチパネル機能が使用できないことがあります。
- タッチパネル表面には、強化処理を施したガラスを使用していますが、取り扱いには十分ご注意ください。タッチパネルが割れた場合、ガラスの破片が飛び散ることがあります。
 - 高いところから落とすなど、強い衝撃を与えないでください。
 - 強くたたいたり、押したり、ボールペンなどの硬いもので触れたり、鋭利なもので傷をつけたりしないでください。傷が原因でガラスが割れることがあります。
- 製品の構造上、タッチパネル表面の温度が上がることがありますが、故障ではありません。

タッチパネルの操作方法


タッチパネルの操作方法は、次のとおりです。

操作名	操作	マウスの場合	使用する場面
タップ	 1回軽くタッチ	クリック	<ul style="list-style-type: none">● スタート画面でタイルからアプリを起動する● 文字の入力位置を指定する● メニューの項目を選択する
ダブルタップ	 2回軽くタッチ	ダブルクリック	<ul style="list-style-type: none">● デスクトップでアイコンからアプリを起動する

操作名	操作	マウスの場合	使用する場面
タップ アンド ホールド	 <p>画面をタッチし続ける</p>	右クリック	<ul style="list-style-type: none"> ● デスクトップで右クリックメニューを表示する
ドラッグ	 <p>タッチしたまま動かす</p>	ドラッグ	<ul style="list-style-type: none"> ● タイルやアイコンを移動する ● テキストの範囲を選択する ● アプリを終了する
スワイプ	 <p>画面上をスッと払うように指を動かす</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> ● アクションセンターを表示する ● [閉じる] を表示する
ズーム	 <p>2本指で画面をつまみ（ピンチ）、開いたり閉じたりする</p>	[Ctrl] + スクロール ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● 画面を拡大する / 画面を縮小する
回転	 <p>2本指でタッチして回す</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> ● オブジェクトを回転する

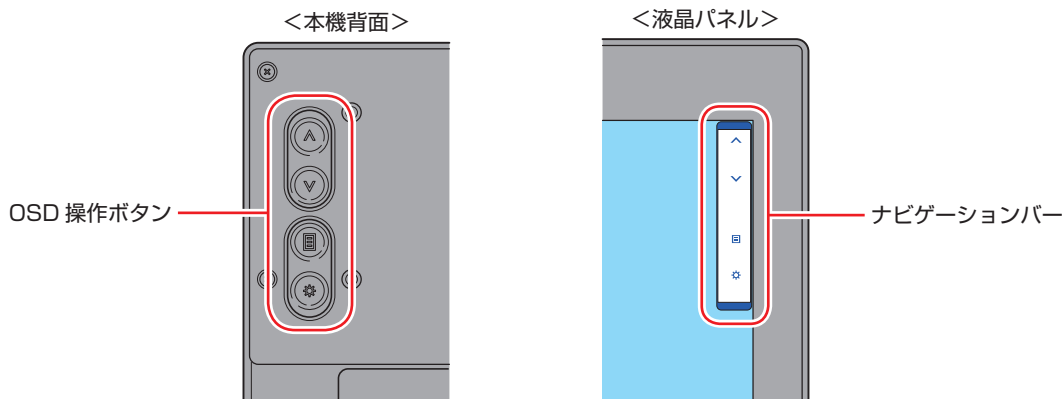
※ アプリによっては、できない操作もあります。

OSD メニューで調整する

画面に関する設定は、OSD メニューで行います。
調整項目の詳細は、 p.15 「メニュー画面の詳細」をご覧ください。

OSDメニューの起動と操作


OSD メニューの起動や操作には、本機背面の OSD 操作ボタンを使用します。

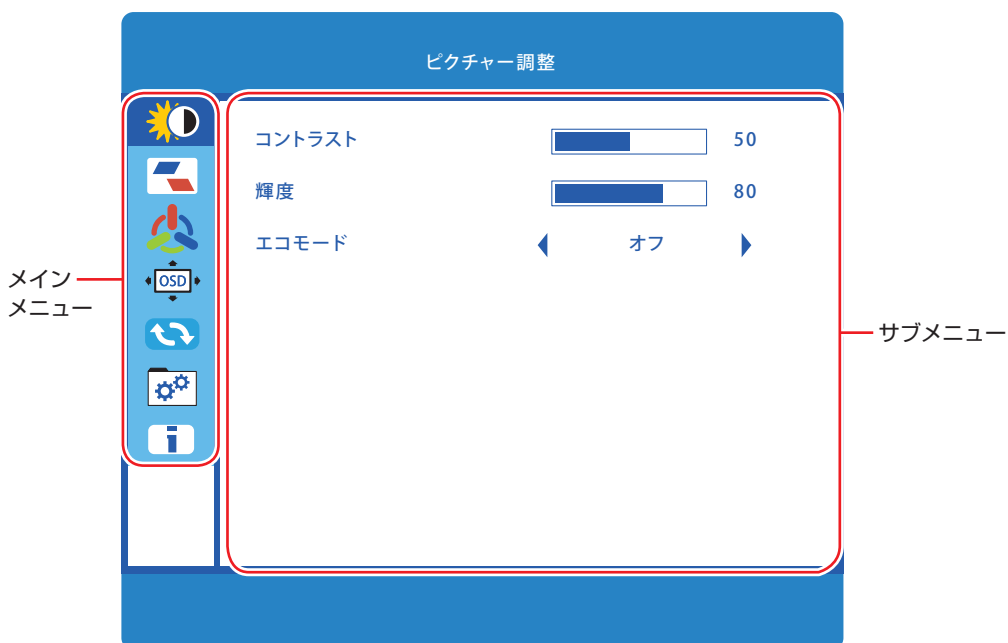


OSD 操作ボタンや電源スイッチにタッチすると、液晶パネルの右上にナビゲーションバーが表示されます。ナビゲーションバーを見ながら、本機背面のボタンを操作してください。
※ナビゲーションバーをタッチしても OSD メニューは操作できません。

OSD メニューの表示 (起動)

OSD メニューの表示 (起動) 方法は、次のとおりです。

- 1**  ボタンをタッチします。
メニュー画面が表示されます。



メニュー画面の操作

メニュー画面の操作方法は、次のとおりです。

- 1 ▲、▼ ボタンで項目を移動し、Ⓜ ボタンで選択（決定）します。



メインメニューの項目を選択（決定）すると、サブメニューを選択できるようになります。

調整項目の操作

サブメニューに調整項目がある場合の操作は、次の手順で行います。

- 1 ▲、▼ ボタンで項目を移動し、Ⓜ ボタンで選択（決定）します。
- 2 ▲、▼ ボタンで値を調整し、Ⓜ ボタンで値を決定（調整を終了）します。



<ピクチャー調整画面>

OSD メニューの終了

OSD メニューの終了方法は、次の 2 つです。

- Ⓜ ボタンをタッチする
(サブメニューの場合は Ⓜ ボタンを複数回タッチします。)
- そのまま放置 (初期値は 15 秒)

OSD メニューのロック

OSD メニューの設定変更を制限したい場合は、ロックすることができます。

OSD メニューのロックとロック解除は、次のボタン操作で行います。

- Ⓜ ボタンと ▲ ボタンを同時に 3 秒以上タッチする
ロックするときは、「OSD ボタンロック」と表示されるまでタッチし続けます。
ロックを解除するときは、「OSD ボタンロック解除」と表示されるまでタッチし続けます。

メニュー画面の詳細

OSD メニューで表示される各メニューの項目を説明します。

メインメニュー



メインメニューでは、次の項目を選択できます。


項目	内容
ピクチャー調整  p.16 	コントラストや輝度、エコモードの設定を行います。 ※「カラー調整」(p.18)の「ディスプレイモード」が「スタンダード」のときのみ設定可能です。
マニュアル画像調整  p.17 	画面に関する調整を行います。
カラー調整  p.18	色合いに関する調整を行います。
設定メニュー  p.19	OSD メニューの表示に関する調整や電源に関する設定を行います。
メモリーリコール 	OSD メニューの設定を初期値に戻します。
その他  p.20 	入力画面の設定や音量に関する調整を行います。
インフォメーション 	本機の情報を表示します。 表示される情報は次のとおりです。 ・解像度・水平周波数・垂直周波数・ドットクロック・モデル番号・入力


ピクチャー調整



「ピクチャー調整」では、次の項目を設定できます。

※「カラー調整」(p.18)の「ディスプレイモード」が「スタンダード」のときのみ設定可能です。

 は初期値

項目	内容
コントラスト	画面のコントラスト（明暗比）を調整します。 ※「エコモード」が「オフ」のときのみ設定可能です。
輝度	画面の輝度（明るさ）を調整します。 ※「エコモード」が「オフ」のときのみ設定可能です。
エコモード	画面の輝度を 50（最大設定値の半分）に設定します。 オン/  オフ

マニュアル画像調整



「マニュアル画像調整」では、次の項目を設定できます。

■ は初期値

項目	内容
画面モードの調整	表示する画面のモードを選択します。 フルスクリーン：全画面に表示します。 4:3：4:3のアスペクト比で表示します。 次のような4:3の解像度で表示している場合に実行可能です。 例) 640 × 480、800 × 600、1024 × 768

カラー調整



「カラー調整」では、色調を次の項目から選択できます。

■ は初期値

項目	内容
ディスプレイモード	画面の内容にあわせて、色合いや輝度、コントラストを設定したモードを選択できます。 スタンダード / 映画 / ゲーム / テキスト 「スタンダード」のときのみ、「ピクチャー調整」(p.16)を設定可能です。
色温度設定	画面表示の色調を設定します。 ユーザー：赤、緑、青の各設定値を変更して、お好みの色調に調整できます。 ウォーム：昼光色に近い自然な色調にします。 クール：昼光色より青みがかった色調にします。 「ユーザー」のときのみ、赤、緑、青の各設定値を変更することができます。

設定メニュー



「設定メニュー」では、次の項目を設定できます。

■ は初期値

項目	内容
言語選択	OSD メニューの表示言語を設定します。 English/日本語
OSD 水平位置	OSD メニューの水平位置を調整します。
OSD 垂直位置	OSD メニューの垂直位置を調整します。
OSD 表示時間	OSD メニューを表示させる時間 (秒) を次の 4 つの値から設定します。 5/15/30/60
OSD 背景	OSD メニューを透過表示にします。 0 : 透過させません。 100 : 透過させます。
Auto Power OFF	コンピューターの電源を切ったときに、自動的にディスプレイの電源を切ります。 オフ : ディスプレイの電源は切れません。 オン : コンピューターの電源を切ってから、10 分後にディスプレイの電源が切れます。
LED OFF	電源表示ランプ (緑色) を消灯します。 オフ : 電源表示ランプ (緑色) を点灯します。 オン : 電源表示ランプ (緑色) を消灯します。
電源ボタンロック	電源スイッチをロックします。電源スイッチを意図せずタッチして、電源が切れるのを防止します。 オフ : 電源スイッチをロックしません。 オン : 電源スイッチをロックします。 電源スイッチのロックの設定と解除は、次の操作で行うこともできます。 ● (Ⓜ) ボタンと (Ⓟ) ボタンを同時に 3 秒以上タッチする。



「その他」では、次の項目を設定できます。

 は初期値

項目	内容
入力選択	<p>入力画面の設定を行います。</p> <p>Auto : 接続したコンピューターの画面を表示します。</p> <p>TYPE C : USB Type-C コネクタに接続したコンピューターの画面を表示し、音声も出力します。</p> <p>HDMI : HDMI コネクタに接続したコンピューターの画面を表示し、音声も出力します。</p> <p>入力選択画面は次の操作でも表示することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンをタッチする
音量	<p>本機から出力される音声の音量を調整します。</p> <p>音量画面は、次の操作でも表示することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンまたは ボタンをタッチする
ミュート	<p>本機の音声出力をミュートに設定します。</p> <p>オフ : 音が出ます。</p> <p>オン : 音が出ません。</p> <p>ミュートのオン / オフは次の操作で行うこともできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンと ボタンを同時にタッチする
SyncSetting	<p>USB Type-C コネクタ（上側）の HPD 信号の動作を設定します。USB Type-C 接続時に電源を入れ、画面が表示されない場合は設定を変更してみてください。</p> <p>Type1 / Type2</p>

お手入れ

本機のお手入れ方法について説明します。

外装

本機の外装の汚れやホコリは、水で薄めた中性洗剤を染み込ませたやわらかい布をよく絞って、軽く拭き取ってください。

！ 制限

- 本機をたたいたり、硬いものでこすったりしないでください。変形やキズ、破損の原因となります。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。変色や変形の可能性があります。

液晶パネル部分




液晶パネルについた汚れやホコリは、乾いた布やティッシュペーパーなどで軽く拭き取ります。水や洗剤などは使わないでください。

通風孔


通風孔にホコリなどがたまると、空気の通りが悪くなります。定期的に乾いた柔らかい布で取り除いてください。

困ったときは

困ったときの確認事項と対処方法を説明します。不具合が発生した場合、参考にしてください。下記の対処方法でも改善されない場合は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。テクニカルセンターまでご連絡ください。

現象	確認と対処
画面になにも表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● 本機の電源が入っている（電源表示ランプが点灯している）かどうか確認してください。 ※ OSDメニューで「LED OFF」を「オン」にしている場合、ランプは緑色点灯しません。  p.19 「設定メニュー」 電源表示ランプがオレンジ色に点灯している場合、コンピューターの電源が入っているか確認してください。 コンピューターの電源が入っている場合は、省電力状態の可能性があります。キーボードやマウスなどを操作してみてください。● ACアダプター、ケーブルなどが、正しく接続されているか確認し、ケーブルを接続しなおしてみてください。● OSDメニューの「入力選択」で、接続している方式と合っているか確認してください。  p.20 「その他」● OSDメニューの「SyncSetting」を変更してみてください。  p.20 「その他」
画面がちらついたり、乱れたりする。	お使いのコンピューターがリフレッシュレートを変更できる機種の場合は、周波数を変更してみてください。

修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、 p.22 「困ったときは」をよくお読みください。また、お使いのコンピューターのマニュアルもご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、[別紙](#)『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧ください。修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

製造番号の確認

ご連絡いただく前に、本機背面に貼付のシールで本機の「製造番号」を確認しておいてください。お問い合わせや修理受付の際に必要となります。

機能仕様一覧

型番	LT12W82L
サイズ	11.6 型ワイド (可視域対角 約 29.4cm)
パネル方式	AHVA 方式 カラー TFT
画素ピッチ	0.1335mm × 0.1335mm
最大解像度	1920 × 1080
最大表示色	約 1677 万色
同期周波数	水平：30 ~ 82kHz/ 垂直：55 ~ 76Hz
最大輝度	250cd/m ²
コントラスト比	800 : 1
応答速度	約 25ms
視野角	水平：178° / 垂直：178°
表示画面サイズ (横×縦)	約 256mm × 約 144mm
調整機能	ピクチャー調整 (コントラスト、輝度、エコモード)、マニュアル画像調整 (画面モードの調整)、カラー調整 (ディスプレイモード、色温度設定、ユーザーカラー設定)、設定メニュー (言語選択、OSD 水平位置、OSD 垂直位置、OSD 表示時間、OSD 背景、Auto Power OFF、LED OFF、電源ボタンロック)、メモリーリコール、その他 (入力選択、音量、ミュート、SyncSetting)、インフォメーション
入力信号	デジタル TMDS
入力端子	USB Type-C (上側) *1 : 映像出力 (HDCP 対応)、タッチ機能、電源供給 USB Type-C (下側) *1 : 電源供給のみ Mini HDMI (HDCP 対応)
スピーカー	1.0W + 1.0W
タッチパネル	静電容量方式、10 点マルチタッチ対応、USB 接続
電源	AC アダプター *2 (NSS050200 BUA1-2G) 入力：AC100 ~ 240V ± 10% (50/60Hz)、0.3A (入力波形は正弦波のみをサポート) 出力：DC5V、2A、10W 質量：約 41.0g
消費電力	最大 9.7W (最大定格)
温湿度条件	温度：10 ~ 35℃ 湿度：20 ~ 80% (結露しないこと)
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	約 293.0mm × 21.0mm × 195.7mm
本体質量	約 793.6g
VESA マウントホール サイズ	75mm × 75mm
プラグアンドプレイ	VESA DDC/CI
パワーセーブ	VESA DPMS/DVI DMPM 準拠
セキュリティー機能	セキュリティーロックスロット (背面)
電源連動機能	対応

*1 USB Type-C 接続で画面を表示するためには、コンピューターの USB Type-C コネクタが次の条件を満たす必要があります。

- オルタネートモードに対応
- 電源供給が 7.5W 以上

※ 7.5W 未満の場合は、USB Type-C - USB Type-A ケーブルを本機下側の USB Type-C コネクタに接続し、AC アダプターを使用して電力を供給してください。

*2 AC 100V でのみ動作が保証されています。

本機を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本機は日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売しております。

本機の修理・保守サービスおよび不具合などの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また国外ではその国の法律または規制により、本機を使用できないこともあります。このような国では、本機を運用した結果、罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

電波障害について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

有寿命部品について

液晶ディスプレイには有寿命部品が含まれています。

有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、本製品を通常使用した場合、1 日 8 時間、1 ヶ月で 25 日間のご使用で、約 5 年です。これは、あくまで目安であって、故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。なお、長時間連続使用など、ご使用の状態によっては早期に、あるいは製品の保証期間内であっても、部品交換（有料）が必要となります。

パソコン回収について



当社では、不要になったパソコンの回収・再資源化を行っています。

PC リサイクルマーク付きの当社製パソコンおよびディスプレイは、ご家庭から廃棄する場合、無償で回収・再資源化いたします。

パソコン回収の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://shop.epson.jp/guide/recycle/>

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容および製品の仕様について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡ください。また、ご意見を伺いたしたいと思います。
4. 運用した結果の影響につきまして、3 項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

商標について

本書に記載の社名、製品名は一般にそれぞれの会社の商標または登録商標です。

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ

www.epsondirect.co.jp/support/